

# 「豊予海峡ルート官民連携投資研究会」の開催について

## 設置趣旨

九州・四国・中国・関西による循環型経済圏の形成を図る上で「最後のミッシングリンク」となっている豊予海峡ルート（豊後伊予連絡道路）については、本来、国が主体的に進めるべきプロジェクト

多額の整備費用を要することが見込まれ、従来の公共事業方式のみでは国及び関係自治体の財政負担が大きいという議論あり

P F I 方式等の多様な官民連携手法を活用した有料道路事業スキームの可能性について研究し、多角的な視点から意見を頂く場として、「豊予海峡ルート官民連携投資研究会」を設置

## 構成メンバー

国の審議会等で委員を務める有識者、インフラ関係、金融機関、経済団体等、産学官のメンバーで構成

## 主な議論

有料道路事業スキームの検討や市場調査などの報告等を受けながら議論

内閣府の民間資金等活用事業調査費補助事業を活用

<官民連携による財源・整備手法の構築>

国等の予算が限られる中、官民連携による新たな資金調達および整備手法の可能性を検証

<民間主体のビジネスチャンス創出>

民間企業が公共インフラ事業の一端を担うことで、地域経済の活性化や新たなビジネス機会を生み出す枠組

<将来を見据えた維持管理の効率化>

整備に加え、供用後における将来の維持管理・運営の効率化を見据えた、持続可能な事業モデル

## 開催スケジュール

第1回 議題「豊予海峡ルートの可能性」

- ・ 本研究会の検討項目について
- ・ 豊予海峡ルートの可能性について

令和9年春までに  
4回開催

研究会の報告を  
踏まえ国へ提言

※令和8年7月31日（金）15:30～17:30

ホテル日航大分オアシスタワー

# 「豊予海峡ルート官民連携投資研究会」の開催について

## 構成メンバー

### 【委員】

|        |        |                                    |
|--------|--------|------------------------------------|
| 座 長    | 増田 寛也  | (株) 野村総合研究所 顧問                     |
| 有識者    | 羽藤 英二  | 東京大学大学院工学系研究科 教授                   |
|        | 小池 淳司  | 神戸大学大学院工学研究科 教授                    |
|        | 円山 琢也  | 熊本大学大学院先端科学研究部 教授                  |
|        | 岐部 一誠  | インフロニア・ホールディングス(株) 取締役 代表執行役社長兼CEO |
| インフラ関係 | 田中 啓之  | 鹿島建設(株) 執行役員 土木管理本部 プロジェクト推進統括部長   |
| 金融機関   | 森 正則   | (株) 日本政策投資銀行 九州支店長                 |
|        | 富永 大輔  | (株) 三井住友銀行 大分法人営業部長                |
|        | 中嶋 善浩  | (株) 民間資金等活用事業推進機構 官民連携支援センター長      |
| 経済団体   | 池辺 和弘  | (一社)九州経済連合会 会長                     |
|        | 後藤 富一郎 | 大分経済同友会 代表幹事                       |
|        | 岡野 秀之  | (公財)九州経済調査協会 常務理事兼調査研究部長           |
| 行 政    | 佐藤 樹一郎 | 大分県知事                              |

### 【オブザーバー】

内閣府民間資金等活用事業推進室、愛媛県、宮崎県、大分市、松山市、伊方町 等